

# インフォメーション

# newsletters

# NO. 35

1980年3月

## 目次

	頁
1. 第13回大会案内 .....	1
2. 大会講演アブストラクト (英文) のDGD掲載について .....	4
3. 第22回運営委員会報告 .....	4
4. DGD編集委員会報告 .....	6
5. DGDバックナンバーの配布について .....	6
6. 事務局より .....	7
7. 会員異動 .....	8

## 日本発生生物学会

東京都町田市南大谷11号(〒194)  
三菱化成生命科学研究所発生生物学研究室内

## 事務局よりのおねがい

### 1. 会費納入のお願い

当学会員の会費は年度始めに納入することになっています。会費の納入は日本学会事務センターより配布される振込通知書を御利用になり、会費の納入に御協力下さい。

学会費を3年間滞納されますと自動的に退会の手続きをとらせて頂きます。尚、その際滞納分の会費を御支払い頂くか送付済のDGDを返して頂きます。やむなく退会を希望される方はその旨学会事務局もしくは日本学会事務センターに届出て下さい。

### 2. 現在DGDの基金を募集中です(サーキュラーNo.22 参照)

1 口 1,000円(1人何口でも可)

払込先 郵便振替 東京0-81651 日本発生生物学会  
(振替用紙の裏面に「DGD基金」と記入して下さい)

### 3. サーキュラーへの投稿おねがい

学会員相互の交流のためいろいろな話題をおよせ下さい。学問上のこと(たとえば、意見の交流を求める話題の提供、トピックスの紹介、国際会議の様子、など)、研究室の紹介、学会への意見などいろいろあると思います。ふるって投稿して下さい。

なお、原稿は事務局庶務幹事あて、お送り下されば、幸いです。

## 賛助会員

# 和 研 薬 株 式 会 社

京都市左京区北白川西伊織町25  
電話 京都 (075) 721-0491 (代)

## 賛助会員

# 日 製 産 業 株 式 会 社

〒453 名古屋市中村区名駅4丁目6-18  
(名古屋ビル内)

## 賛助会員

# 三 菱 化 成 生 命 科 学 研 究 所

〒194 東京都町田市南大谷11号

## 1. 日本発生生物学会第13回大会案内

1. 期 日 1980年(昭55) 6月20日(金)・21日(土)・22日(日)

2. 会 場 広島大学歯学部・医学部(広島市霞1丁目2番3号)

### 3. 日 程

(前日〔6月19日(木)〕夕刻から運営委員会)

第1日 6月20日(金) 午前：一般講演 午後：一般講演・懇親会の予定

第2日 6月21日(土) 午前：一般講演 午後：一般講演・シンポジウム

第3日 6月22日(日) 午前：一般講演 午後：一般講演・特別講演・総会

### 4. 参加・一般講演の申し込み

同封の申込用紙で、4月10日(木)までに。

(一般講演は昭和55年度までの会費納入者に限ります。)

### 5. 参加費

(i) 大会参加費 ¥3,000 (学生・院生 ¥2,000) 同封の郵便振替用紙で。学生・院生は別の郵便振替用紙を各自入取して下さい。振替受領票をもって領収書にかえさせていただきます。

(ii) 懇親会費 ¥4,000見当(当日会場で)

### 6. 講演要旨

同封の用紙で、4月10日(木)までに。

(i) 原稿はそのまま写植印刷しますから、黒インクまたは黒ボールペンで明瞭に書き、2つ折りにしてお送り下さい。

(ii) 図表なども印刷できます(近年の講演要旨録をご参照下さい)。

### 7. シンポジウム

I 異常形態形成をめぐる諸問題 —基礎と臨床—

司会 岡本直正(広島大原医研遺伝学優生学)

1. 1次口蓋の形成と培養ラット胎仔における唇裂の実験的誘導

江藤一洋(東京医歯大歯学部顎口腔総合研究施設顎成長過程)

2. 四肢奇形の発生過程

安田峯生(広島大医学部解剖)

3. 臨床から眺めた心奇形の成り立ち

高尾篤良(東京女子医大心臓血圧研究所)

4. 脳の実験的奇形と臨床例との相関 —行動的側面を含めて—

中村和成(島根医科大学解剖)

### 8. 特別講演

題未定

Nicole Le Douarin 女史(フランス発生学研究所所長)

## 9. 総会

特別講演の前か後に予定していますが詳細は後ほどお知らせいたします。

## 10. 懇親会

会費、会場などの詳細は後にお知らせいたします。

## 11. 観光

安芸の宮島、錦帯橋等近くに良い観光地があります。又新幹線利用で日帰りで秋芳洞、秋吉台観光も充分可能です。大会準備委員会は特に観光・見学の団体お世話はいたしません。各自、旅行社へ問合せか、案内書等で御研究下さい。

## 12. 宿所

準備委員会ではお世話いたしません。御参考までに主な宿泊所を挙げておきます。

### <共済関係>

昭和54年10月(現在)

番号	名称	所在地・電話	摘要 宿泊料のみ シングル
1	せとうち苑 ㊤	〒730 広島市光町2丁目3番8号 0822-62-9141	㊤ 2,200円～ ㊦ 3,000円～
2	弥生会館 ㊤	〒730 広島市二葉の里3丁目2の15 0822-63-8411	㊤ 1,800円～ ㊦ 2,800円～
3	もみじ会館	〒730 広島市上幟町7番7号 0822-28-3161	㊤ 1,800円～ ㊦ 2,300円～
4	白島会館 ㊤	〒730 広島市東白島町19の65 0822-21-3736	㊤ 2,500円～ ㊦ 3,000円～
5	新八丁堀会館 ㊤	〒730 広島市上八丁堀8の28 0822-23-2111	㊤ 2,700円～ ㊦ 3,300円～

### <一般>

番号	名称	所在地・電話	摘要 宿泊料のみ シングル
6	Hニューヒロデン	〒730 広島市大須賀町14の9 0822-63-3456	シングル 3,800円～ ツイン 5,000円～ ダブル 8,500円～
7	広島ステーションH	〒730 広島市松原町2番37号 広島駅ビル階上 0822-62-3201	シングル 3,000円～ ツイン 6,000円～ ダブル 7,000円～
8	広島シティH	〒730 広島市京橋町1番4号 0822-63-5111	シングル 4,400円～ ツイン 7,000円～
9	広島リバーサイドH	〒730 広島市上幟町7の14 0822-28-1251	シングル 3,400円～ ツイン 4,200円～(1人) ダブル 5,000円～
10	Hユニオン広島	〒730 広島市稲荷町3番27号 0822-63-7878	シングル 3,400円～ ツイン 6,300円～ ダブル 6,000円～
11	広島グランドH	〒730 広島市上八丁堀4の4 0822-27-1313	シングル 5,800円～ ツイン 8,500円～
12	Hシルクプラザ	〒730 広島市八丁堀14の1 0822-27-8111	シングル 3,700円～ ツイン 6,300円～

番号	名称	所在地・電話	摘要 宿泊料のみ シングル
13	広島国際 H	〒730 広島市立町 3 番13号 0822-48-2323	シングル 4,000円～ ツイン 6,500円～ ダブル 6,500円～
14	あいおい	〒730 広島市大手町 1 丁目 3 番14号 0822-47-9331	1泊2食 7,000円～ 素泊り 4,000円～
15	広島東急イン	〒730 広島市小町 3 番17号 0822-44-0109	シングル 4,500円～ ツイン 5,800円～(1人)
16	法華クラブ広島店	〒730 広島市中町 7-3 0822-48-3371	シングル 3,400円～ ツイン 3,100円～(1人)
17	みゆき会館	〒730 広島市平野町 8 の15 0822-44-2940	大部屋 2,200円～ 個室なし
18	広島郵便貯金会館	〒730 広島市白島北町19の1 0822-22-2525	シングル 2,300円～ ツイン 6,000円～

13. 5月末までにプログラムと講演予稿集をお届けする予定です。

14. 本年より別項の如く、英文で大会時の講演要旨を DGD に掲載することになりました。所定の用紙の英文抄録を大会講演時、スライド受付へ御提出下さい。 以上

1980年3月

—734— 広島市霞 1 丁目 2 番 3 号 電話0822-51-1111(代表) 内線(3122)

広島大学歯学部生理学教室内

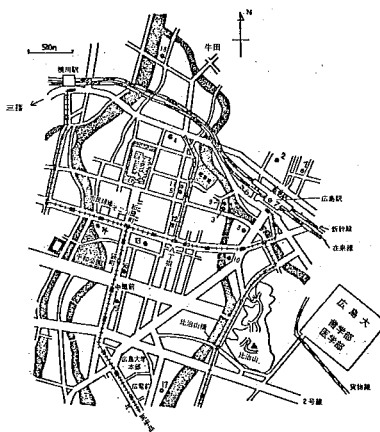
日本発生物学会第13回大会準備委員会

代表者 菅野義信

郵便振替口座 広島03156

加入者名 菅野義信

会場・宿泊参考案内図



バス：

赤バス 三篠—横川駅—紙屋町—八丁堀—比治山橋—大学病院 (広島大歯学部・医学部)

青バス 1. 牛田—広島駅—比治山橋—大学病院 (広島大歯学部・医学部)

2. 西広島—(2号線経由)—大学病院 (広島大歯学部・医学部)—旭町

宿所; 番号が地図上に●の近傍に示してあります。

## 2. 日本発生物学会大会の講演アブストラクト（英文）をDGDに掲載する件

別項に述べましたよう、DGDへ寄稿される論文数は昨今激増しており、発刊部数も着実に増加していますことは誠に喜ばしいこととあります。漸く、世界的に同学研究者の間で一定の立場は確立し得たのではないかと思います。DGDは、その専門雑誌としての性格上、非会員にも等しく門戸を開いているわけですが、折角の現状でありますからこの雑誌をより広く会員に利用頂きたいと考えます。そのため1980年度の大会以降、会員が大会で発表される内容のアブストラクトをDGDに掲載する案を会長が発議し、運営委員会、DGD編集委員会の賛同を得ましたので、早速実行します。このようなアブストラクトの掲載は、諸外国の研究者にわが国の研究の現状を紹介するよい機会であると考えます。なお、アブストラクトについてはレビューの手続きは一切行ないません。従ってDGD編集委員会の責任外の、学会の直属の事業であるとお考え下さい。今年は、この業務を会長から大会開催側に委託し、詳細な原稿の作製の要項を作って頂きました（別稿）。これに従ったアブストラクトを、是非提出して頂くよう講演予定者にお題いします。

学会会長 岡田節人

## 3. 第22回運営委員会報告

第22回運営委員会が1月9日(水)、名古屋市愛知会館にて開催された。

出席者：岡田節人（会長）、天野実、石崎宏矩、大西英爾、岡田善雄、片桐千明、加藤淑裕、金谷晴夫、黒田行昭、塩川光一郎（以上運営委員）、梶山正雄（会員、学術会議評議委員）、菅野義信（第13回大会準備委員会代表）、加藤淑裕、山崎君江、田中省二（事務局）。

議事、報告は下記の通り。

### 1. 54年度決算及び55年度暫定予算について

別表の通り承認されました。

54年度会計監査は木下清一郎（東大・動物）、安田峯生（広島大・医解）の両氏にお願いすることになりました。

### 2. “10年目の反省”に基づく改革について

第13回大会より

イ 学生会員（学部・大学院）の大会参加費を安くする。

ロ 講演要旨（英文）をDGDに掲載する（詳細は当サーキュラー別項(2)及び、同封の用紙を参照）ことが決まりました。

### 3. 第13回大会開催について

準備委員会を代表して、菅野氏より報告がなされました（詳細は当サーキュラー別項(1)を参照）。

### 4. 学会事務センターへの業務委託開始について

55年度の委託業務内容について報告（詳細はサーキュラーNo.34を参照）がなされ、将来計

画について討議が行われた。

5. 学会事務局の移転について

55年度は学会事務センターへの業務委託を軌道に乗せる必要があることから、加藤淑裕氏が幹事長として、1年間留任することに決まりました。

6. その他、DGD編集（当サーキュラー別項(4)を参照）、第14回大会開催等について討議されました。

昭和54年度決算報告

(54. 12. 31)

収 入		支 出	
前年度繰越	3,309,589	編集局経費	2,428,030
学 会 費	3,289,500	印刷費 Vol. 21, 1-4	4,197,540
DGD売上げ	3,545,500	〃 Vol. 21, 5, 6	2,019,891未払い分
広 告 代	180,000	事務局経費	985,424
賛 助 会 費	40,000	第12回講演要旨集	716,800
単行本売上げ	581,280	サーキュラー印刷費	154,040
DGD基金	8,300	運営委員会費用	304,340
文部省助成金	2,420,000	郵便振替手数料	38,190
第12回大会より寄付	200,000	銀行振込手数料	4,900
記 念 論 文	140,000	学会事務局センター契約金	100,000
利 息	59,717	第13回大会援助金	200,000
		次年度へ繰越	2,624,732
計	13,773,886		13,773,886

昭和55年度暫定予算案

(55. 1. 9)

収 入		支 出	
前年度繰越	2,624,732	編集局経費	2,650,000
学 会 費	3,414,000	印刷費 (Vol. 22, 1~6)	7,600,000
DGD売上げ	3,552,000	事務局経費	600,000
広 告 代	130,000	第13回講演要旨集	750,000
賛 助 会 費	290,000	サーキュラー印刷費	150,000
単行本売上げ	1,188,720	運営委員会費用	300,000
DGD基金	100,000	第14回大会援助金	200,000
文部省助成金	2,420,000	単行本諸経費	1,100,000
記念論文(相山)	350,000	学会センター(名簿作成)	227,600
〃 (団)	2,000,000	〃 (諸経費)	536,169
		〃 (DGD発送費)	600,000
		郵便振込手数料	5,000
		銀行 〃	5,000
		予 備 費	100,000
		会 長 旅 費	50,000
		DGD充実のための基金	1,195,683
計	16,069,452		16,069,452

#### 4. DGD編集委員会報告

1. 1979年から年6回刊行を実施, Vol. 21, No. 6を1980年1月に完成, 送付し, ほぼ所期の計画を実行し得た。Vol. 22, No. 1は1980年2月現在製作中。Vol. 22, No. 2の原稿の一部もすでに印刷を開始している。
2. 1979年中にDGDへ寄稿された論文数は103篇, 同年中に発刊したDGDに掲載された論文数は, 58篇であって, いずれも前年, 前々年に比べて激増である(表参照)。そのためDGD Vol. 21の総印刷頁数は, 予定頁数をかなり超過せざるを得なかった。

	1977年	1978年	1979年
寄稿論文数	49 (18)	54 (14)	103 (31)
年間掲載論文数	Vol. 19, 1-4 38 (10)	Vol. 20, 1-4 38 (5)	Vol. 21, 1-6 58 (18)
発送部数	—	977部	1,049部

( )内の数は外国からの寄稿数を示す。

3. DGDの制限頁数を, 現在の印刷10頁から印刷8頁に減らす。これはできるだけ多くの原稿を予算内で掲載するための止むを得ない処であることを御理解下さい。
4. Vol. 22, No. 1からタイトル頁の体裁を多少変更する。
5. DGD, Vol. 22, No. 3を団仁子先生のMemorial Issueとする企画は, 非常に多くの方々からの賛同があり, 44篇の論文が送られてきた。この号の編集に当って, 毛利秀雄氏(東大・教養)にExecutive Editorとして協力を依頼し, 編集局と共同で作業を進行中。
6. 会長から, 大会講演の英文アブストラクトをDGDに掲載する件についての意見を求められ, 好企画として了承。但し, その取扱いはDGD編集委員会の責任外とすること(別項参照)。

DGD編集主幹 岡田節人記

#### 5. DGDバックナンバーの配布について

先日の編集委員会において, DGDバックナンバーの中, 旧DGD編集局(名古屋)の在庫分を, 入手希望の会員各位に無料で配布することが決定されましたので, 下記の要領にてお申し込み下さい。

記

- 配布可能な在庫バックナンバーの内訳

Embryologia Vol. 1 No. 1 (但し再印刷)

No. 2 ( )



DGD	Vol. 11	No. 1~No. 4
	Vol. 12	No. 1~No. 4
	Vol. 13	No. 1~No. 4
	Vol. 14	No. 1~No. 4
	Vol. 15	No. 1~No. 4
	Vol. 16	No. 1~No. 4
	Vol. 17	No. 1~No. 4
	Vol. 18	No. 1~No. 4
	Vol. 19	No. 1, No. 3, No. 4 (No. 2 は欠)

但し、Vol. 20, Vol. 21 のバックナンバーは今回の配布分には含まれませんので御留意下さい。

- ・荷造り材料費、送料その他諸経費として、1冊につき100円を申し受けたく、100円に冊数をかけた金額（出来得れば50円切手で）を同封の上、希望する巻・号を明記して、下記へお申し込み下さい。

〒464 名古屋市千種区不老町

名古屋大学理学部生物学教室内

旧DGD編集局 小嶋 学

- ・申し込み受付期間は

昭和55年8月末までです。

在庫部数には限りがありますので、入手ご希望の方は、お早めに申込まれることをおすすめします。

小嶋 学（名大・理・臨海）記

## 6. 事務局より

- ・今年度より学会事務の一部を学会事務センターへ委託するに当り（サーキュラー No. 34 及び当サーキュラー別項(3)を参照）、会員の方々に御協力頂きまして、有難うございました。御氏名・住所をカナにして、センターのコンピューターへ入力した際に読み、誤りがありました点、お詫び致します。
- ・学会に入会を希望される方がございましたら、“学会センターの方へ連絡して下さいませよう”にお伝え下さい。
- ・会長より委嘱されましたので、今年1年間引き続き、事務局のお世話をさせて頂くことに成りました。どうかよろしく御指導下さいますようお願い致します。

事務局幹事長 加藤淑裕

なお会計幹事は山崎君江、庶務幹事は田中省二でありますので、これまで同様によろしく御鞭撻下さい。

## 7. 会 員 異 動

### <新入会員>

- |         |                  |                                   |
|---------|------------------|-----------------------------------|
| 小 川 数 也 | 千代田ディムスアンドムーア(株) | ①                                 |
|         |                  | ②                                 |
| 中 津 武   | 武田薬品・薬安研         | ① 動物の器官形成異常                       |
|         |                  | ② ラット, マウス, ウサギ                   |
| 沢 田 均   | 北大・薬・薬生化         | ① マボヤ精子 acrosin 様酵素の精製<br>と性質     |
|         |                  | ② マボヤ, <i>Halocynthia roretzi</i> |
| 朝 倉 英 則 | 琉球大・理工・生物        | ① 人工単為生殖・割球分離・交雑                  |
|         |                  | ② シラヒゲウニ, ラッパウニ, ナガ<br>ウニ, マダラウニ  |

### <住所変更>

- |         | 新              | 旧              |
|---------|----------------|----------------|
| 川 上 泉   | 福岡市東区筥松 3-3-29 | 鹿島大・理・生物       |
| 粕 谷 博 之 | 仙台市西多賀 1-6-51  | 宮城県柴田郡村田町字金谷 1 |
| 藤 沢 弘 介 | 埼玉大・教育・自然科学    | 静岡大・理・生物       |

### <退会会員>

- |         |             |
|---------|-------------|
| 安 部 紀一郎 | 熊本大・医療技短・生理 |
| 川 村 智次郎 | 広島市西霞町24-35 |
| 神 谷 泰三郎 | 都立大・理・生     |
| 下 田 親   | 大阪市大・理・生    |
| 長 谷 栄 二 | 東大・応微研      |
| 朝 倉 昌   | 名大・理・分子     |
| 五十嵐 靖 之 | 群馬大・医・生化    |
| 岡 田 克 弘 | 〃           |
| 尾 田 義 治 | 〃           |
| 斉 藤 利 子 | 〃           |
| 坂 本 義 彦 | 〃           |
| 杉 田 雄 二 | 東北大・理       |
| 杉 野 久 雄 | 〃           |
| 鈴 木 幸 一 | 岩手大・農・応用昆虫  |
| 中 沢 透   | 放医研・生物      |
| 野 崎 通 子 | 弘前大・理・生物    |

浜田義雄	京大・理・生物物理
館脇正和	北大・海藻研
鈴木稔	帝国臓器製薬
藤沢敏孝	国立遺伝研
松本邦夫	川崎医大
和氣和民	北大・理
和栗秀一	◇

賛助会員

合資会社 木下理化器製作所

〒460 名古屋市中区千代田5-22-11

賛助会員

株式会社 商新名古屋営業所

〒462 名古屋市北区憧幡町1-6 志賀コーポ101

賛助会員

ヤマト科学株式会社名古屋営業所

〒456 名古屋市熱田区波寄町48

賛助会員

株式会社 小澤製作所豊田営業所

〒471 豊田市広久町5-27-4

賛助会員

株式会社 栄屋理化岡崎営業所

〒444 岡崎市大西町字南ヶ原12-219

賛助会員

アロカ株式会社

〒181 東京都三鷹市牟礼6丁目22番1号

SIGMA  
PRICE LIST  
**APRIL 1977**

**BIOCHEMICAL AND  
ORGANIC COMPOUNDS**

*for Research*  
and **DIAGNOSTIC  
CLINICAL REAGENTS**

**IT'S  
EASY TO  
ORDER  
from  
SIGMA**

**Telephone COLLECT**  
(Charges Reversed)  
**from Anywhere in the World**  
8 A.M. to 7 P.M. Monday thru Friday  
9 A.M. to 1 P.M. Saturday, Sunday, and Holiday

**314-771-5750**

**TO PLACE AN ORDER**  
Tell your operator that you want to place a collect call "to anyone" at:  
Since this is our Order Department, you will reduce our costs a bit if you don't ask for the "Order Department" or any certain individual. However, it is a good idea to get the name of the person you talk to in case a problem develops later.

**TO CALL OUR CUSTOMER SERVICE DEPT.** **314-771-5765**  
to discuss a shipping or technical problem, or for any reason, please call:  
8 A.M. to 7 P.M. Monday thru Friday

If you have any trouble getting really excellent service at the above numbers, please phone me (Dan Brodie) personally. - Person-to-Person collect at 314-993-9418.

# SIGMA シグマ製品がブームと お求めやすくなりました!

日本特殊薬品では、アメリカ・シグマ社と代理店  
契約を結び、シグマ社最新カタログの全製品を、  
下記の要領で簡単にお求めいただけます。

- シグマ社の製品一切は、ご使用者への直結販売にかぎりません。
- 遠隔地への送品には、荷造り・送料を実費申し受けます。少量の場合には、代金引換えにてお願いすることがあります。
- 汎用品はできるだけ常備していますが、品切れ、その他の場合は約1カ月のうちに取りよめます。(船便のときは約2カ月後)

お問い合わせは下記へ

《シグマ社受権代理店》

## 日本特殊薬品株式会社

大阪市西区京町堀1丁目8番22号(〒550) ☎06(448)2261(代表)  
私書箱番号(〒530-91) 大阪中央局第755号

Call me anytime - day or night, Sundays or Holidays. I am usually (but not always) available. If you don't reach me, please try again later.

**TELETYPE - TWX Telex 910-761-0593**

We have a TWX machine and our number is 910-761-0593. If you have a TWX machine you may dial us directly. If you have a Telex machine, contact your telex representative for instructions. Don't try to dial our TWX number on a regular telephone - it won't work. You must have a telex machine.

To call us "collect" on either a TWX or Telex machine, contact your telex representative for instructions.

Although we accept "collect" teletype messages, they are allowed by only a few countries. Check with your telex representative for details. If you cannot send your messages "collect" we will be happy to reimburse the cost if you send us a copy of the message and the charges.

Our answer back code is "SIG-OK Collect". Although you may send messages to us at night, we cannot reply immediately. Our machines are switched Monday through Friday between 1700 and 0800, and all day Saturday and Sunday.

**PLEASE HELP US TO HELP YOU -**

If at all possible, don't send us a CONFIRMING PURCHASE ORDER at all. It serves no useful purpose after your phone order is shipped, and might result in a duplicate shipment which is NOT refundable. We do not receive returned messages.

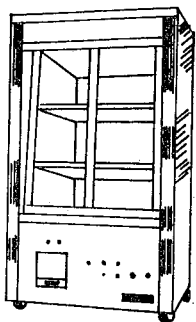
If a purchase order MUST be sent anyway, be sure it is clearly marked "CONFIRMATION, DO NOT DUPLICATE"

**SIGMA  
CHEMICAL COMPANY**

# NK式生物研究用機器

## NK式電気低温恒温器(送風循環型)

高精度普及型

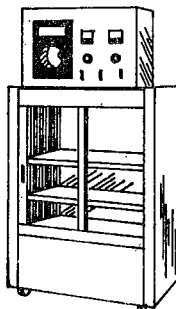


型式	LP-100	LP-150	LP-200
仕様	-S型	-S型	-S型
内法 間口×奥行 ×高さ%	460×380 ×490	560×380 ×670	660×410 ×670
温 度 範 囲	+5℃ ~45℃	+5℃ ~45℃	+5℃ ~45℃
価 格	26万円	30.5万円	32万円

※その他のいろいろなタイプがあります。

## NK式プログラム電気低温恒温器(送風循環型)

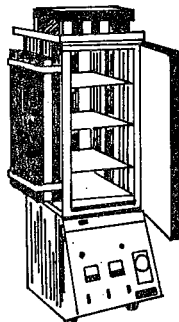
四季の温度がプログラムで自在に再現できます!



型式	LP-150	LP-200	LP-300
仕様	-3P	-3P	-3P
内法 間口×奥行 ×高さ%	460×880 ×480	560×380 ×670	660×410 ×670
温 度 範 囲	+5℃ ~45℃	+5℃ ~45℃	+5℃ ~45℃
価 格	49.8万円	53.5万円	60万円

## NK式人工気象器

植物の育成、小動物(昆虫)飼育の本格派!

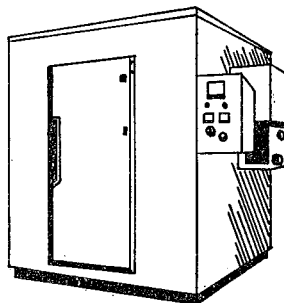


型式	LH-100	LPH-100	LH-100
仕様	-RD型	-RD型	-RDP型
内法 間口×奥行 ×高さ%	360×350 ×680	360×350 ×680	360×350 ×680
温 度 範 囲	+5℃ ~45℃	+10℃ ~45℃	+5℃ ~45℃
価 格	温度のみ 47万円	温・湿 度付 73万円	プログラ ム付 66万円

※その他のいろいろなタイプがあります。

## NK式プレハブ電気低温恒温槽

組立、移設、増設が思いのまま!

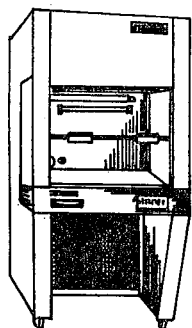


### 精密型

- LH型+5℃~45℃  
価格1坪 1,190,000円  
より各種
- LP型+18℃~45℃  
価格1坪 1,290,000円  
より各種

※詳細はプレハブシリーズカタログをご請求下さい。

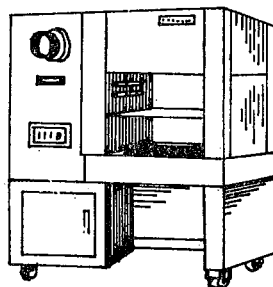
## NK式クリーンベンチ(垂直層流型)



NKB-VS-850  
¥780,000  
NKB-VS-1300  
¥880,000

## NK式クリーンベンチ(垂直層流両面型)

無菌作業の能率アップに!



NKB-VW-850  
¥1,200,000  
NKB-VW-1300  
¥1,500,000

## NKS 株式会社 日本医化器械製作所

本 社 〒550 大阪市西区江戸堀1丁目19番24号 電話 大阪 06(443)0712(代)  
東京営業所 〒183 東京都府中市緑町7053-4 電話 府中 0423(65)3245(代)  
工 場 〒583 羽曳野市駒ヶ谷5番地47号 電話 羽曳野0729(58)1919(代)